

田舎暮らし 始めてみませんか？



特集

移住・定住

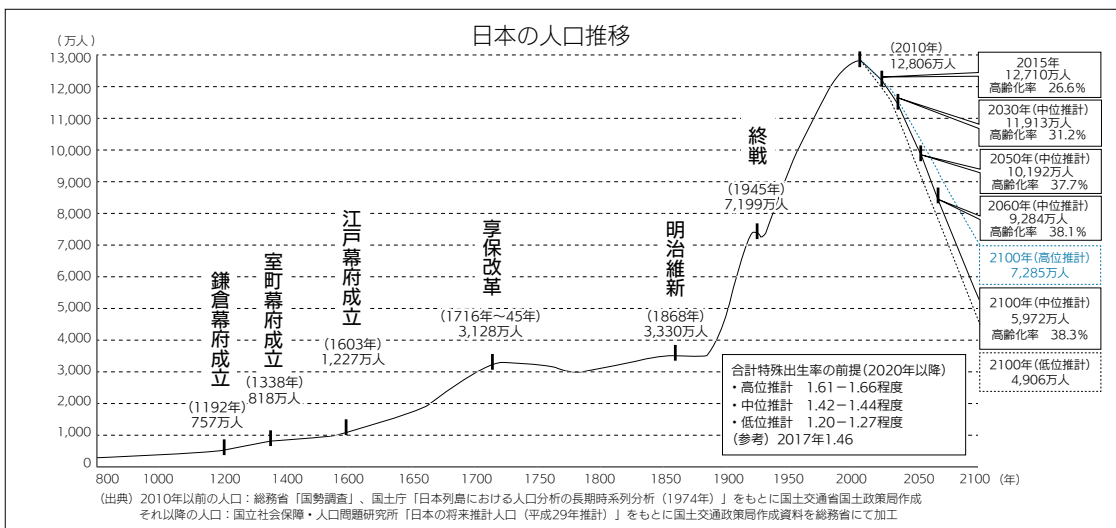
日本の現状

国土交通省国土政策局「国土のグラ
ンドデザイン2050参考資料（20
10推計）によると、2010年を
100とした場合の2050年の人口
増減状況について、現在人が居住して
いる地域の約2割が無居住化。全国を
「1km²ごとの地点」で見ると、現在の居
住地域の6割以上で人口が半分以下に
なるとされています。日本の人口は、
2010年の12,806万人を頂点
とし、それ以降は急降下していく一方
とされています。合計特殊出生率を
1・20→1・27程度で考えると、
2100年には約5,000万人にな
ると予測されています。つまり、日本
全国各地で人口が減少していく状態
です。

和水町の現状

和水町も人口減少の波に押し流され
ています。

合併当時約1万2千人だった人口も
平成30年には約1万人になり、2000
人近く減っていることがわかります。
人口の減少と併せて、生産年齢人口
（15～64歳）も減少する一方で、65歳以



上の高齢者比率は高くなっていて、今
後も急速に少子高齢化が進んでいく
と、予想されます。

少子高齢化が進むと、家の所有者で
ある高齢者の死亡や高齢者の老人ホー
ムなどへの施設への入所などにより空
き家の数が増えていくと考えられます。
それから、年少人口の減少は、農地
や山林の維持管理をする人が減少する
ことにもつながってくると思われます。

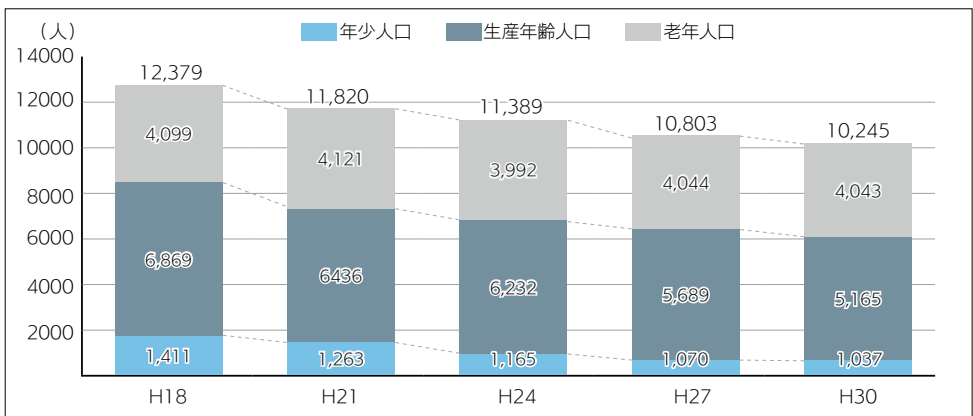
和水町の問題点

少子高齢化の影響で、人が住まな
く管理されることもなく放置される
空き家が増加することが予想されま
す。空き家を放置すると、くされて倒
壊し、周囲に被害を及ぼすことも考えら
れます。

また、農業、地域の行事などを、高
齢者が中心となって行っているため、
それが若い人に受け継がれることなく
途絶えてしまうということにもなりか
ねません。集落機能の維持も難しく
なっています。

和水町の取り組み

前述にあるような時代の流れにより
生じる状況の回復および問題点を解消
するため、和水町では、空き家に関す
る利活用を促進するための空き家バン
ク制度のほか、高校3年生までの子ど
もの医療費を全額助成する子ども医療



和水町の人口の推移

そんな和水町に 移住した人がいます



高瀬賢太郎さん、美子さんご夫婦
※2016年11月に空き家バンク制度
を通じ、和水町へ移住

和水町へ移住しようと思ったきっか
けは？

「私たちは玉名市で出会い、移住す
る前から、芸術家として、里山美術
展やBank Cafeなどの肥後民家
村内で行われるイベントに出店して
いました。そのときの印象で、和水
町に関心を持ちました。また、熊本
地震があったので、地盤について調
べると比較的固く、安心して住める
ことも選んだ理由の一つです。」

実際に住んでみてどうですか？

「私たちは、夫婦ともに芸術家で、
インターネットがあれば仕事が出来
るため、町の雰囲気大切にしまし
た。住んでみて、仕事の関係など
よく行く福岡や熊本市内にも、アク
セスしやすいエリアだと暮らしてみ
て、実感しています。時間がゆっく
り流れていて、自分のペースで暮ら
していけるのいいですね。」

空き家バンクはどうやって知りまし
たか？

「仕事の関係で縁のあった人が役
場に空き家を紹介する制度がある
と、教えてもらいました。なかなか
個人では見つけにくい空き家を紹
介してもらい、案内してもらってすぐ
に気に入りました。大家さんも親切
な人で、大変助かっています。」

今後和水町に住んでみようと思っ
ている人にアドバイスを！

「あんまり無理して暮らそう、上手
に入り込まなきゃというより、徐々
に近所の方から交流していけばいい
と思いますね。頑張らなきゃと思
いすぎるのも体に悪いからです。今
は近所のおじちゃんからゆっくりこ
こに長く住めよーといってもらえる
ので、改めて住んでよかったなと感
じています。」